

ESMPRO インストールツール ユーザーズガイド

- 第 1 章 本書で使う表記、注意および補足
- 第 2 章 ESMPRO インストールツール
- 第 3 章 操作メニュー
- 第 4 章 アプリケーションのインストール
- 第 5 章 ライセンスの管理機能
- 第 6 章 トラブルシューティング
- 第 7 章 用語集

目次

商標	3
ライセンス通知	4
第 1 章 本書で使う表記、注意および補足	5
第 2 章 ESMPRO インストールツール	6
2.1 概要	6
2.2 動作環境	7
2.3 実行方法	7
第 3 章 操作メニュー	8
3.1 説明書	8
3.2 バージョン情報	8
3.3 統合インストール	8
3.4 各種アプリケーション	9
3.5 終了	9
第 4 章 アプリケーションのインストール	10
4.1 統合インストール	10
4.2 各種アプリケーション	13
第 5 章 ライセンスの管理機能	15
5.1 動作環境	15
5.2 起動方法	15
5.3 ライセンスの管理	16
5.4 終了方法	17
5.5 アンインストール	18
5.6 再インストール	19
第 6 章 トラブルシューティング	20
6.1 統合インストールのトラブル	20
6.2 ライセンス・バージョン管理のトラブル	21
第 7 章 用語集	25
改版履歴	26

商標

ESMPRO は日本電気株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows Admin Center、Windows、Windows Server は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

なお、TM、® は必ずしも明記していません。

ライセンス通知

本製品には、下記ライセンスのオープンソースソフトウェアが含まれています。
本製品をご使用になる前にライセンス文をお読みください。

MIT License

- jQuery

ライセンス文および Copyright は、次のファイルを参照してください。

C:\Program Files\NEC\ESM20\PM\script\jquery_license.txt※

※ 「第 5 章」のライセンス・バージョン管理のインストール先

- Node.js

ライセンス文および Copyright は、次のファイルを参照してください。

C:\Program Files\NEC\ESM20\PM\NodeJS\LICENSE※

※ 「第 5 章」のライセンス・バージョン管理のインストール先

IPA Font License Agreement v1.0

- IPA Font

Copyright (C) Information-technology Promotion Agency, Japan.

ライセンス文は、次のファイルを参照してください。

<本ソフトウェア※>\software\999\ar_menu\licence\ipa_font\
IPA_Font_License_Agreement_v1.0.txt

※ ESMPro Platform Management Kit を展開したフォルダー

GNU LGPL License

- 7-Zip

ライセンス文および Copyright は、次のファイルを参照してください。

<本ソフトウェア※>\software\999\ar_menu\7za\license.txt

※ ESMPro Platform Management Kit を展開したフォルダー

ソースコードは、次のファイルを参照してください。

<本ソフトウェア※>\software\999\ar_menu\7za\7z1806-src.7z

※ ESMPro Platform Management Kit を展開したフォルダー

第1章 本書で使う表記、注意および補足

本書は、ESMPRO Platform Management Kit (各種ソフトウェアを格納したソフトウェアパッケージ) およびそれらのインストールについて説明しています。

■ 本書の対象

本書は、OS の機能、操作方法、ネットワークの機能および設定について十分ご理解されている方を対象に説明しています。OS に関する操作や不明点は、OS のオンラインヘルプや操作説明を参照してください。

■ 本書中の注記について

本書では次の 3 種類の注記を使用しています。



ソフトウェアの操作やハードウェアを取り扱いにおいて、守らなければならない事柄や特に注意すべき点を示しています。



ソフトウェアの操作やハードウェアを取り扱いにおいて、確認しておく点を示しています。



知っておくと役に立つ情報や、便利なことについて示しています。

■ オペレーティングシステムの表記

本書では、Windows オペレーティングシステムを次のように表記します。

本書の表記	Windows OS の名称
Windows Server 2019	Windows Server 2019 Standard
	Windows Server 2019 Datacenter
Windows Server 2016	Windows Server 2016 Standard
	Windows Server 2016 Datacenter
Windows Server 2012 R2	Windows Server 2012 R2 Standard
	Windows Server 2012 R2 Datacenter
Windows Server 2012	Windows Server 2012 Standard
	Windows Server 2012 Datacenter
Windows 10	Windows 10 (64 ビット版)
Windows 8.1	Windows 8.1 (64 ビット版)

■ ご注意

- (1) 本書の一部または全部を無断転載することを禁じます。
- (2) 本書に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 弊社の許可なく複製、改変することを禁じます。
- (4) 本書について誤記、記載漏れやお気づきの点があったときは、お買い求めの販売店までご連絡ください。
- (5) 運用した結果の影響については、4 項に関わらず弊社は一切責任を負いません。
- (6) 本書の説明で用いられているサンプル値は、すべて架空のものです。

第2章 ESMPRO インストールツール

2.1 概要

ESMPRO Platform Management Kit には、ESMPRO インストールツールおよび次のソフトウェアが格納されています。

ESMPRO インストールツールを使用し、これらのソフトウェアをインストールすることができます。

ソフトウェアのバージョンは、「第 3 章」の操作メニューから[バージョン情報]をクリックし確認してください。



ESMPRO インストールツールを使用してインストールしたソフトウェアには、ライセンスは登録されていません。ライセンスの登録方法は、「第 5 章」を参照してください。

ESMPRO/ServerManager
ESMPRO/AutomaticRunningController
ESMPRO/AC Enterprise
ESMPRO/AC Advance
ESMPRO/AC MSCS オプション
ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション
ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション
ESMPRO/AC Enterprise(クライアント)
Windows Admin Center*

* インストールをサポートしている装置は次のとおりです。

Express5800/R120h-1M, R120h-1M (2nd-Gen), R120h-1M (3rd-Gen)
Express5800/R120h-2M, R120h-2M (2nd-Gen), R120h-2M (3rd-Gen)
Express5800/R120h-1E, R120h-1E (2nd-Gen), R120h-1E (3rd-Gen)
Express5800/R120h-2E, R120h-2E (2nd-Gen), R120h-1E (3rd-Gen)
Express5800/R110j-1M
Express5800/T120h, T120h (2nd-Gen), T120h (3rd-Gen)
Express5800/R110j-1, R110j-1 (2nd-Gen)

なお次のソフトウェアは ESMPRO インストールツールを使用してインストールすることはできません。
ソフトウェアのマニュアルを参照しインストールしてください。

NEC ESMPRO Extension for Windows Admin Center

2.2 動作環境

ESMPRO インストールツールの動作環境は次のとおりです。

なお、ツール内に格納されているソフトウェアの動作環境は、各ソフトウェアによって異なります。



各ソフトウェアの動作環境は、「第 3 章(3.1 説明書)」からマニュアルを確認してください。

Windows Server 2019*

Windows Server 2016*

Windows Server 2012 R2*

Windows Server 2012 *

Windows 10 (64 ビット版)

Windows 8.1 (64 ビット版)

* Server Core 環境は除く

2.3 実行方法

ESMPRO Platform Management Kit の ZIP ファイルをあらかじめ任意の場所へ展開してください。

展開後、次のファイルを実行すると、「ESMPRO インストールツール」のメニュー画面が起動します。

```
start_up.bat
```

第3章 操作メニュー

次のメニュー画面から操作します。

「3.1」～「3.4」項の各メニュー移行後は、左上の「ESMPRO インストールツール」(下図赤枠)をクリックすると本メニューに戻ります。



3.1 説明書

ESMPRO インストールツール、および格納されたソフトウェアに関する説明書を参照できます。

3.2 バージョン情報

ESMPRO インストールツール、および格納されたソフトウェアのバージョン情報を参照できます。

3.3 統合インストール

格納されたソフトウェアを自動で一括してインストールします。インストール先などの設定は、既定値でインストールします。詳細は、「第4章(4.1 統合インストール)」を参照してください。



「第5章」のライセンスの管理機能も同時にインストールされます。
ライセンスの管理機能を使うときは、統合インストールをご使用ください。

3.4 各種アプリケーション

格納されたソフトウェアを手動で個別にインストールします。インストール先など任意の設定でインストールできます。詳細は、「第 4 章(4.2 各種アプリケーション)」を参照してください。



「第 5 章」のライセンスの管理機能はインストールされません。
ライセンスの管理機能を使うときは、統合インストールをご使用ください。

3.5 終了

ESMPRO インストールツールを終了します。

第4章 アプリケーションのインストール

次のいずれかの方法でアプリケーションをインストールします。

統合インストール : アプリケーションを自動で一括してインストールします。

各種アプリケーション : アプリケーションを手動で個別にインストールします。



「第 5 章」のライセンスの管理機能を使うときは、統合インストールをご使用ください。
ライセンスの管理機能も同時にインストールされます。



インストール済みのアプリケーションを再インストールするとき、[統合インストール]で選択できないものは、[各種アプリケーション]をご使用ください。詳細は、各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

4.1 統合インストール

1. アプリケーションをインストールする Windows 環境へ Administrator 権限のあるアカウントでサインインします。
2. ESMPRO Platform Management Kit を展開したフォルダー下の「start_up.bat」をエクスプローラーからダブルクリックします。



「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されたときは、[はい]をクリックします。

3. メニューから、[統合インストール] をクリックします。

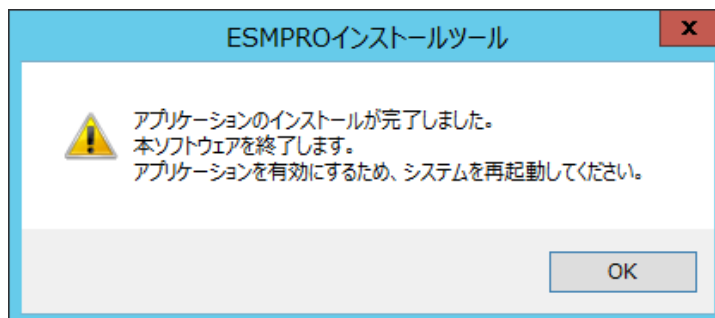


4. インストールしたいアプリケーションを選択し、[インストール] をクリックします。
選択したアプリケーションが自動的にインストールされます。



インストール条件を満たしていないアプリケーションは、インストールできません。
詳細は、画面に表示される情報と各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

5. インストール完了後、次のメッセージが表示されます。
[OK]をクリックし、ESM PRO インストールツールを終了してください。
(システムは自動的に再起動しません)



6. システムを再起動してください。
7. システムの再起動後、使用環境に合わせてソフトウェアの設定および確認をします。
詳細は、「第 3 章(3.1 説明書)」から各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

インストールしたソフトウェアは、スタートメニューの次のフォルダーに登録されます。
他のソフトウェアはスタートメニューへの登録はありません。

ソフトウェア名	スタートメニュー
ESMPRO/ServerManager	ESMPRO
ESMPRO/AutomaticRunningController	ESMPRO_AutomaticRunningController
ESMPRO/AC Enterprise	
ESMPRO/AC Advance	
ESMPRO/AC Enterprise(クライアント)	ESMPRO_AC_E_Client
ライセンス・バージョン管理	NEC ESMPRO

以上で、アプリケーションのインストールは完了です。

4.2 各種アプリケーション

1. アプリケーションをインストールする Windows 環境へ Administrator 権限のあるアカウントでサインインします。
2. ESMPRO Platform Management Kit を展開したフォルダー下の「start_up.bat」をエクスプローラーからダブルクリックします。



アプリケーションのインストール中は、「第 3 章(3.1 説明書)」からソフトウェアのマニュアルを参照することができません。アプリケーションをインストールする前に、ソフトウェアのマニュアルを表示または保存してください。

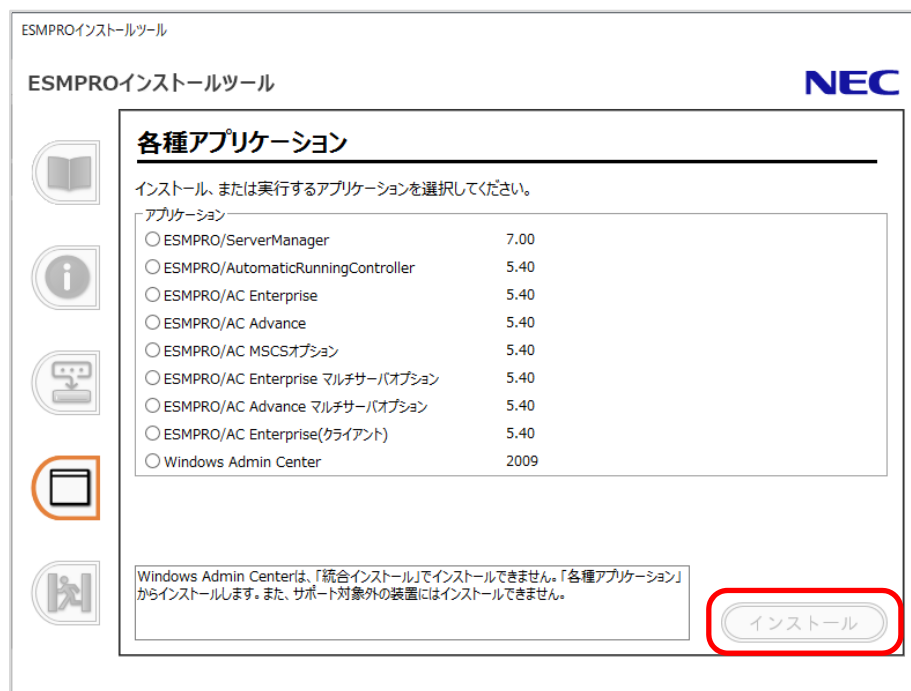


「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されたときは、[はい]をクリックします。

3. メニューから、[各種アプリケーション]をクリックします。



4. インストールしたいアプリケーションを選択し、[インストール]をクリックします。
選択したアプリケーションのインストーラーが起動します。



インストール手順の詳細は、各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

5. インストール完了後、使用環境に合わせてソフトウェアの設定および確認をします。
詳細は、「第3章(3.1 説明書)」から各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

以上で、アプリケーションのインストールは完了です。

第5章 ライセンスの管理機能

インストールした各アプリケーションのライセンスは、本章に記載のライセンス・バージョン管理で確認できます。

ライセンス・バージョン管理は、「第3章(3.3 統合インストール)」を使用してアプリケーションをインストールすると自動的にインストールされます。

ライセンス・バージョン管理のインストール先は「C:¥Program Files¥NEC¥ESM20¥PM」です。

インストール先は変更できません。



チェック

ライセンス・バージョン管理は、既定でポート番号 31500 番を使用しています。

ポート番号を変更するときは、「第6章(6.2 ライセンス・バージョン管理のトラブル)」から[ポート番号の変更]を参照し設定してください。

5.1 動作環境

本機能の動作環境は次のとおりです。本機能は Web ブラウザ上で動作します。

OS	:	Windows Server 2019* Windows Server 2016* Windows Server 2012 R2* Windows Server 2012* Windows 10 (64 ビット版) Windows 8.1 (64 ビット版) * Server Core 環境は除く
Web ブラウザ	:	Microsoft Edge (Chromium ベース) Internet Explorer 11



チェック

- Windows Server 2012、Windows 8.1 をご使用の場合は、事前に本機能の動作環境の Web ブラウザをインストールしてください。
- Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012、Windows 8.1 をご使用の場合は、事前に「Microsoft Windows Management Framework 5.1」のパッケージをインストールしてください。

5.2 起動方法

次のいずれかの方法により起動できます。

- デスクトップ上のショートカット("ライセンス・バージョン管理")を実行
- スタートメニューから[NEC ESM20]-[ライセンス・バージョン管理]を実行



「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されたときは、[はい]をクリックします。

※ 実行したアカウントに管理者権限がないときは、管理者のユーザー名とパスワードの入力が必要です。

5.3 ライセンスの管理

ライセンス・バージョン管理画面では、現在のライセンスの状態を「ライセンス」列で確認できます。

The screenshot shows the 'License Management' (ライセンス・バージョン管理) page. The page has a title bar with the URL 'http://localhost/pmindex.html' and a tab labeled 'ライセンス・バージョン管理'. The main content area has a title 'ライセンス・バージョン管理' and a version number '1.001.01'. Below the title is a table with the following columns: '機能' (Function), '製品名' (Product Name), 'バージョン' (Version), and 'ライセンス' (License). The table contains several rows of data. The 'License' column contains buttons for 'インポート' (Import) and 'エクスポート' (Export). A red box highlights the 'License' column and the 'Import' and 'Export' buttons for the 'ESMPRO/AC Enterprise' and 'ESMPRO/AC Advance' rows.

機能	製品名	バージョン	ライセンス
サーバ管理	ESMPRO/ServerManager	7.00	<input type="text"/> <input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="エクスポート"/>
	Windows Admin Center	未インストール	<input type="text"/> <input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="エクスポート"/>
電源管理 (UPS)	ESMPRO/AutomaticRunningController	5.40	<input type="text"/> <input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="エクスポート"/>
	ESMPRO/AC Enterprise	5.40	<input type="text"/> <input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="エクスポート"/>
	ESMPRO/AC Advance	5.40	<input type="text"/> <input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="エクスポート"/>
	ESMPRO/AC MSCSオプション	5.40	<input type="text"/> <input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="エクスポート"/>
	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション	未インストール	<input type="button" value="ツールの起動"/>
	ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション	未インストール	<input type="button" value="ツールの起動"/>
	ESMPRO/AC Enterprise(クライアント)	未インストール	<input type="text"/> <input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="エクスポート"/>

ここから、各ソフトウェアに対して、ライセンスのインポート／エクスポートを指定できます。

a) 入力ボックスが有効、インポートボタンが有効

ライセンスキー入力可能な状態です。

該当するソフトウェアのライセンスキーを入力し、「インポート」をクリックしてください。

電源管理 (UPS)	ESMPRO/AutomaticRunningController	5.40	<input type="text"/> <input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="エクスポート"/>
	ESMPRO/AC Enterprise	5.40	<input type="text"/> <input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="エクスポート"/>
	ESMPRO/AC Advance	5.40	<input type="text"/> <input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="エクスポート"/>
	ESMPRO/AC MSCSオプション	5.40	<input type="text"/> <input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="エクスポート"/>
	ESMPRO/AC Enterprise フル機能 (サブオプション)	5.40	<input type="text"/> <input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="エクスポート"/>

b) 入力ボックスがグレイアウト、エクスポートボタンが有効

ライセンスキーがすでに入力された状態です。

ソフトウェアによっては、「エクスポート」によりライセンスをエクスポートできます。

	Windows Admin Center	ホインストー	インポート	エクスポート
	ESMPRO/AutomaticRunningController	5.40	<input type="text" value="ESMPRO/AutomaticRunningController"/>	<input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="エクスポート"/>
	ESMPRO/AC Enterprise	5.40	<input type="text" value="ESMPRO/AC Enterprise"/>	<input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="エクスポート"/>
	ESMPRO/AC Advance	5.40	<input type="text" value="ESMPRO/AC Advance"/>	<input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="エクスポート"/>

エクスポートしたライセンスキーは、ライセンス情報ファイル(license.xml)として保存できます。



- ソフトウェアの種類によっては、エクスポートするとライセンスも削除します。エクスポート時にライセンスを削除するメッセージが表示されたときは、ライセンスキーを控えておいてください。
- Internet Explorer を使ってライセンスキーをエクスポートするときは、Internet Explorer のダウンロード設定※を有効化してください。ダウンロード設定が無効化されているときは、ライセンス情報ファイルは保存できません。

※ ダウンロード設定は、次の手順で確認し設定してください。

1. Internet Explorer を起動して、[ツール]→[インターネットオプション]を選択します。
 2. [セキュリティ]タブの「インターネット」を選択し、[レベルのカスタマイズ]をクリックします。
 3. 「セキュリティ設定」画面から、次の項目を「有効にする」に設定し[OK]をクリックします。
- ・ ファイルのダウンロード

c) 入力ボックスがグレースアウト、インポート／エクスポートボタンが無効

該当するソフトウェアには、ライセンスキーを入力する機能はありません。

機能	製品名	バージョン	ライセンス
サーバ管理	ESMPRO/ServerManager	7.00	<input type="text"/> <input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="エクスポート"/>
	Windows Admin Center	未インストール	<input type="text"/> <input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="エクスポート"/>
	ESMPRO/AutomaticQuarantineController	5.40	<input type="text"/> <input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="エクスポート"/>

d) ツール起動ボタンが有効

[ツールの起動]をクリックすると、該当するソフトウェアのライセンス管理ツールが起動します。

起動後のツールを使用しライセンスを管理してください。

電源管理 (UPS)	ESMPRO/AC MSCSオプション	5.40	<input type="text"/> <input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="エクスポート"/>
	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション	未インストール	<input type="button" value="ツールの起動"/>
	ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション	未インストール	<input type="button" value="ツールの起動"/>
	ESMPRO/AC Enterprise(クライアント)	未インストール	<input type="text"/> <input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="エクスポート"/>



ライセンス管理ツールの起動中は、ライセンス・バージョン管理画面の操作はしないでください。



- ライセンス管理ツールの使用法は、各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
- 起動したライセンス管理ツールが、画面の最前面に表示されないときは、タスクバー上のライセンス管理ツールをクリックして表示させてください。

5.4 終了方法

ブラウザ上のライセンス・バージョン管理画面を閉じます。

5.5 アンインストール

1. アプリケーションをアンインストールする Windows 環境へ Administrator 権限のあるアカウントでサインインします。
2. コントロールパネルから[アプリと機能]または[プログラムと機能]をクリックします。
3. 現在インストールされているプログラムの一覧から「ライセンス・バージョン管理」を選択し、[アンインストール]をクリックします。
4. アンインストールを開始するメッセージが表示されたら、[はい]をクリックします。
「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されたときは、[はい]をクリックしてください。
5. アンインストール完了後、「ライセンス・バージョン管理」が削除されていることを確認します。
 - コントロールパネルから[アプリと機能]または[プログラムと機能]をクリックし、プログラム一覧から「ライセンス・バージョン管理」が削除されている。
 - デスクトップ上の[ライセンス・バージョン管理]のショートカットが削除されている。

以上で、アンインストールは完了です。

5.6 再インストール

1. アプリケーションを再インストールする Windows 環境へ Administrator 権限のあるアカウントでサインインします。

2. ESMPRO Platform Management Kit を展開したフォルダーに移動します。
管理者権限でコマンドプロンプトを開き、次を入力し<Enter>キーを押してください。

```
cd /d <ESMPRO Platform Management Kit 展開先フォルダー>\software¥999¥win¥pm
```

3. 「ライセンス・バージョン管理」を再インストールします。
次のコマンドを入力し、<Enter>キーを押してください。

```
setup.exe /s /v"/qn"
```

「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されたときは、[はい]をクリックしてください。

4. 再インストール完了後、「ライセンス・バージョン管理」が追加されていることを確認します。
 - コントロールパネルから[アプリと機能]または[プログラムと機能]をクリックし、プログラム一覧に「ライセンス・バージョン管理」が追加されている。
 - デスクトップ上に[ライセンス・バージョン管理]のショートカットが追加されている。



チェック

ライセンス・バージョン管理は、既定でポート番号 31500 番を使用しています。
ポート番号を変更するときは、「第 6 章(6.2 ライセンス・バージョン管理のトラブル)」から[ポート番号の変更]を参照し設定してください。

以上で、再インストールは完了です。

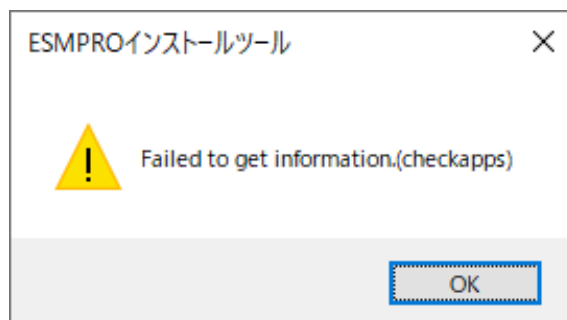
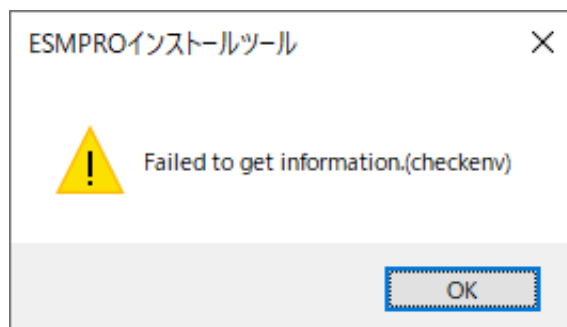
第6章 トラブルシューティング

本製品が思ったように動作しないときは、次のチェックリストを参照してチェックしてください。リストに該当するような項目があるときは、記載の対処方法を試してみてください。

6.1 統合インストールのトラブル

[?] 統合インストールの画面が表示されない

→ 次のメッセージが表示された場合は、ESMPRO インストールツールを終了後、再度 ESMPRO インストールツールを起動してください。



6.2 ライセンス・バージョン管理のトラブル

[?] ライセンス・バージョン管理画面が表示されない

- ライセンス・バージョン管理で使用するポートが他のアプリケーションで使用していませんか？
- ライセンス・バージョン管理は、既定ではポート番号 31500 番を使用します。
すでにポート番号 31500 番を他のアプリケーションで使用しているときは、ブラウザ上でライセンス・バージョン管理画面が正しく表示されないことがあります。



ポート番号が他のアプリケーションで使われているかどうかは、次の手順で確認できます。

(1) スタートから [Windows PowerShell]→[Windows PowerShell]を右クリックし、
[管理者として実行する]をクリックします。

(2) 次のコマンドを入力します。

```
test-netconnection localhost -p <確認するポート番号>
```

※ <確認するポート番号>には、確認するポート番号の値を指定してください。

(3) 実行結果の「TcpTestSucceeded」を確認します。

True : そのポートは使用中です。

False : そのポートは未使用です。

このようなとき、次の手順に従ってポート番号を未使用の番号へ変更してください。

[ポート番号の変更]

1. ツールバー上に「ライセンス・バージョン管理」のコマンドプロンプトが存在していないことを確認します。
2. アプリケーション(メモ帳)から、次の 3 ファイルの「31500」となっている箇所を変更するポート番号に書き換えます。

ファイル名	ファイルの場所	変更箇所
settings.ps1	C:\Program Files\NEC\ESM20\PM	\$Port_Number = 31500
Modules.js	C:\Program Files\NEC\ESM20\PM\http_src	module.exports.portNum = 31500
Modules_import.js	C:\Program Files\NEC\ESM20\PM\script	var portNum = 31500;



Modules_import.js は、ポート番号の後ろに;(セミコロン)を付けてください。

- ライセンス・バージョン管理の起動中、または終了中に起動しようとしていませんか？

→ ライセンス・バージョン管理は、多重起動したときの動作を保証していません。
次の 2 点に注意して単独で起動するようにしてください。

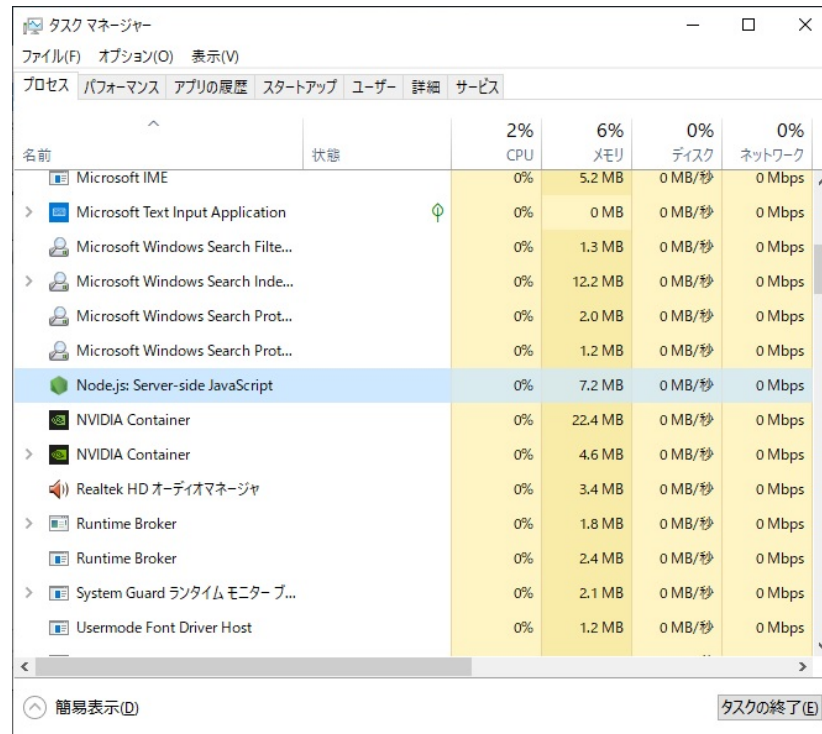
- ライセンス・バージョン管理起動時は、スタートメニューから 1 回だけ実行した後、
ライセンス・バージョン管理が起動するまでそのままお待ちください。

- しばらく待ってもライセンス・バージョン管理が起動しない場合は、次の手順を実行後にライセンス・バージョン管理を再実行してください。

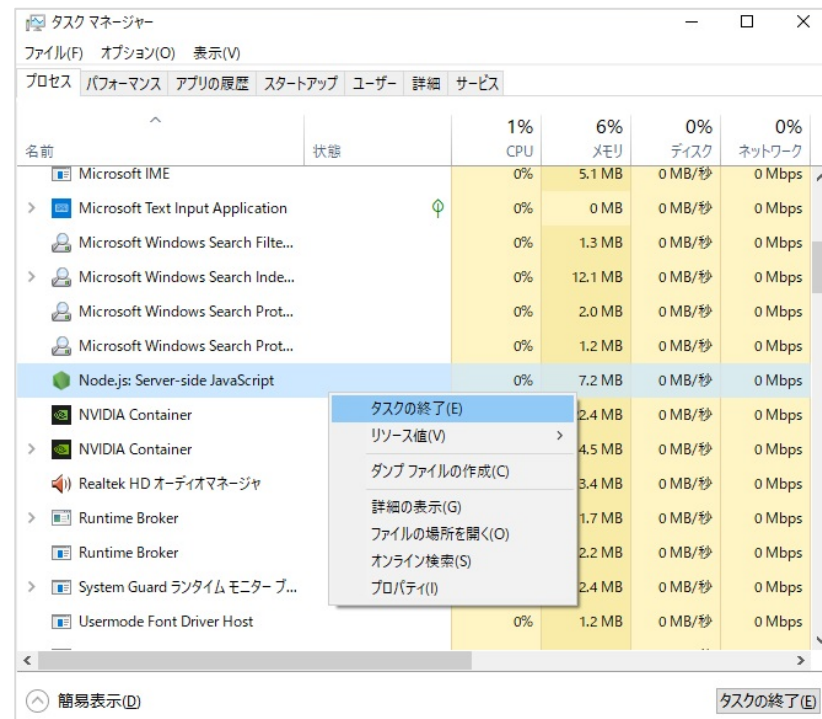
-

-
- The screenshot shows a portion of a Windows taskbar. The first icon is the Task Manager icon, labeled 'タスク マネージャー' (Task Manager). The second icon is the Internet Explorer icon, labeled 'Internet Explorer'. The taskbar is light blue, and the icons are white.

3. 「プロセス」タブの一覧から「Node.js: Server-side JavaScript」を選択します。



4. 右クリックメニューから[タスクの終了]をクリックします。



5. ライセンス・バージョン管理を再度実行します。

以上です。

[?] ポート番号を指定するファイルを修正しようとすると「アクセス許可がありません。」と表示される

- ☐ ライセンス・バージョン管理で使用するポートが他のアプリケーションで使用していませんか？

→ 実行したアカウントにファイルへアクセス権がない場合は、下記のメッセージが表示されアプリケーション(メモ帳)からファイルを直接修正できない場合があります。

このファイルを開くためのアクセス許可がありません。
このファイルの所有者または管理者に問い合わせてアクセス許可を取得してください。

メッセージが表示された場合は、アプリケーション(メモ帳)を管理者権限で起動してからファイルを編集してください。

[?] ライセンス・バージョン管理起動後、ブラウザに「Now Loading...」が表示され続ける

- ☐ ライセンス・バージョン管理を多重起動していませんか？

→ ライセンス・バージョン管理起動後に再度ライセンス・バージョン管理を起動すると、ブラウザ上で「Now Loading...」が表示され続けることがあります。
ライセンス・バージョン管理は多重起動したときの動作を保証していません。
ライセンス・バージョン管理実行後、ライセンス・バージョン管理が起動するまでしばらくお待ちください。

[?] 「タイムアウトにより HTTP サーバーを終了します。」とメッセージが表示される

- ☐ ライセンス・バージョン管理画面を長時間起動していませんか？

→ ライセンス・バージョン管理は、30 分でタイムアウトします。
継続して使用するときは、ブラウザ上のライセンス・バージョン管理の画面を閉じてから、再度起動してください。

第7章 用語集

表 7-1 用語一覧

用語	説明
ESMPRO Platform Management Kit	ESMPRO の各種ソフトウェアを格納したソフトウェアパッケージ。
ESMPRO/AutomaticRunningController	無停電電源装置(UPS)を使用したサーバの自動電源制御機能を提供するソフトウェア。
ESMPRO/AC Enterprise	SNMP カード付き無停電電源装置と接続した複数のサーバや共有ディスクの電源管理機能を提供する「ESMPRO/AutomaticRunningController」のオプションパッケージ。
ESMPRO/AC Advance	無停電装置と接続しない複数のサーバの自動運転機能を提供する「ESMPRO/AutomaticRunningController」のオプションパッケージ。
ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション	「ESMPRO/AC Advance」サーバ管理機能のオプションパッケージ。
ESMPRO/AC Enterprise(クライアント)	UPS とサーバを監視する機能を持つパッケージ。
ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション	「ESMPRO/AC Enterprise」サーバ管理機能のオプションパッケージ。
ESMPRO/AC MSCS オプション	WSFC (Windows Server Failover Cluster) または MSCS (Microsoft Cluster Service) によるクラスタ環境の電源管理機能を提供する「ESMPRO/AutomaticRunningController」+「ESMPRO/AC Enterprise」環境のオプションパッケージ。
ESMPRO/ServerManager	ネットワーク上のサーバを管理・監視するサーバ管理ソフトウェア。
ESMPRO Extension for Windows Admin Center	Windows Admin Center に対して Express5800 サーバのハードウェア情報を表示するためのプラグイン。
Windows Admin Center	Microsoft が提供する Web ブラウザベースのサーバ管理ソフトウェア。
ライセンスキー	ESMPRO のソフトウェアのライセンスを登録するためのキー。
インポート	ESMPRO インストールツールのライセンス・バージョン管理においてライセンスキーをソフトウェアに送信し、ライセンスを登録すること。
エクスポート	ESMPRO インストールツールのライセンス・バージョン管理においてソフトウェアに登録されたライセンスキーを取得すること。

改版履歴

改版	発行年月	改版内容
初版	2021 年 4 月	新規作成

ESMPRO インストールツール ユーザーズガイド

© NEC Corporation 2021